

広報誌 企画案

1. 広報誌の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画を市民目線で評価・提案、市民のみなさんへ情報提供をする、市民参加の組織です。

この広報誌は、市民推進会議やその活動の紹介を通して、多くの方々に横浜みどりアップ計画や横浜みどり税を知ってもらいきっかけとなることを目指します。

検討事項: 編集の方針

みどりアップ Q を継承し、みどりアップ計画に関わる人や団体へのインタビューを行う。市民委員のみなさんにみどりアップ事業の現場で実感・体験したことを、「市民目線」で横浜の緑をレポートし、市民の人がその場へ「行ってみよう」「見つけてみよう」と思えるような緑の魅力が伝わるような紙面とします。

～参考～

第1期 濱 RYOKU : みどりアップ計画の事業内容や実績、市民推進会議の活動について紹介。

第2期 みどりアップ Q : みどりアップ計画に関わる人や団体へのインタビュー。顔が見える広報誌。

主な対象: 横浜みどりアップ計画や横浜みどり税を知らない市民

版型: A4 (A3二つ折・両面)

部数: 21,000 部

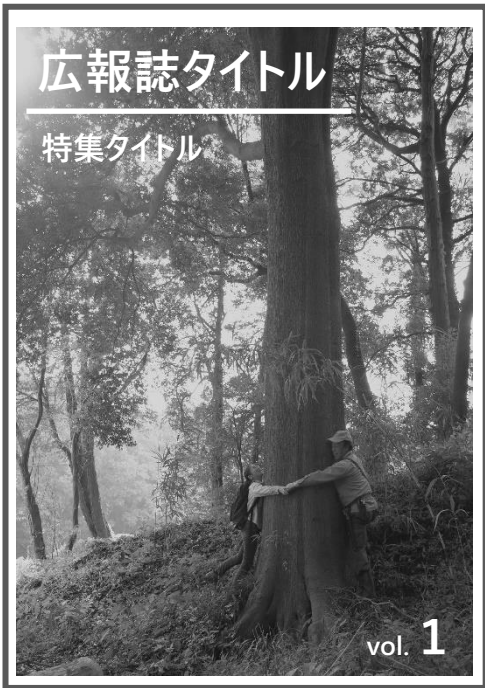
配布先: 横浜市PRボックス(公共施設、駅、図書館、各区公会堂、病院等)、区役所、土木事務所、区民活動支援センター、市民情報センター等

編集: 横浜みどりアップ計画市民推進会議 広報・見える化部会

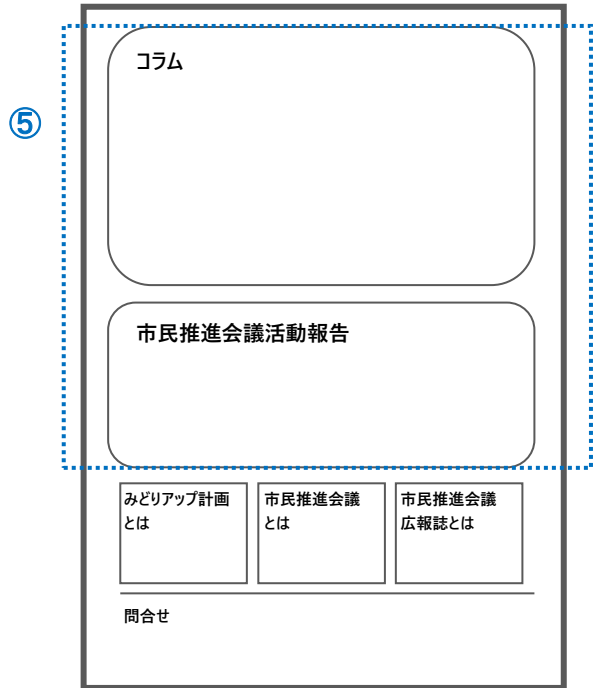
発行: 横浜みどりアップ計画市民推進会議事務局 (環境創造局政策課)

2.紙面ラフレイアウト（案）

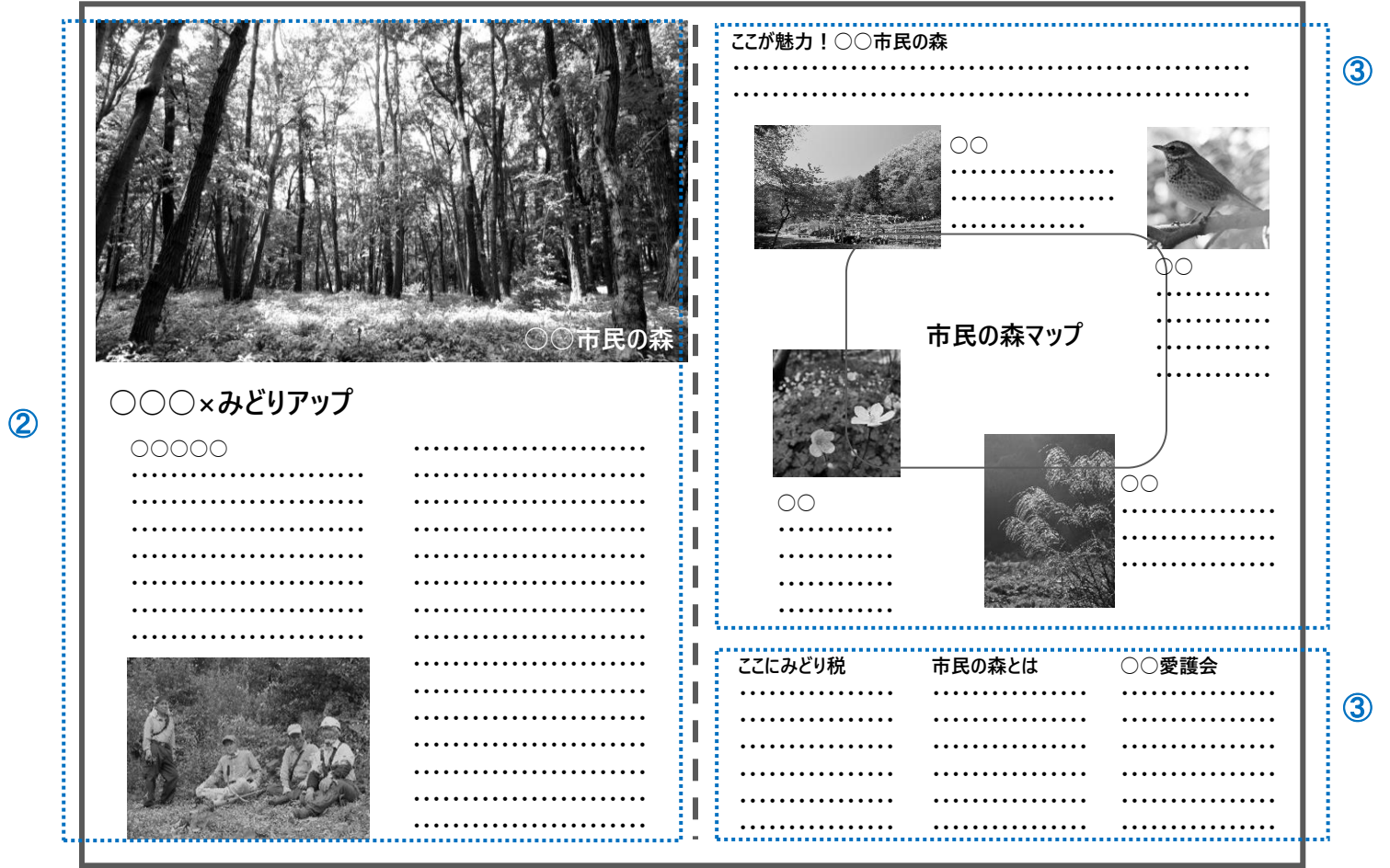
1ページ ①



4ページ



2～3ページ



3.紙面内容

1ページ（表紙） ①

手に取りたくなるような表紙。中面の特集（インタビュー記事）に合わせた写真をメインビジュアルとし、人の顔が見える、いきいきとした写真が表紙を飾ります。

検討事項：タイトル

案1)みどりアップ Q:みどりアップを知る、なぜなに？（クエッション）、緑にある暮らしの質（クオリティ）を考える

案2)みどり(アップ)LIFE:身近な生活、暮らしの中に緑があることを知る

案3)＃みどりアップ:みどりアップの魅力を検索

2ページ 「市民レポーターがゆく 横浜みどりアップの現場」 ②

横浜みどりアップ計画が進められている現場を、市民レポーターが取材します。活動している方々や団体、関係者に、活動に関るようになったきっかけや良かったこと、課題などをインタビューします。

3ページ 「ここが魅力！」 ③ NEW!

読み手が、その場所に行きたくなる、触れたいような魅力を市民レポーターが取材する中で知ったこと、感じたことを「市民目線」で伝えます。

3ページ 用語解説コーナー ④

必要に応じて、事業の紹介を解説するコーナーを設けます。

4ページ 「市民推進会議活動報告」、その他お知らせ・コラムなど ⑤

市民推進会議活動の紹介（調査部会や本会の様子など）や、横浜みどり税との関係、市民推進会議との関わり、その他お知らせを掲載します。その他、委員が記事にしてみたいことをコラム形式で掲載します。

4.発行スケジュール（年2回）

36号 …令和元年11月（8月取材、9月部会（編集会議）、10月デザイン・印刷）

37号 …令和2年2月（10月取材、11月部会（編集会議）、12月デザイン・印刷）

5.役割分担

編集長…部会長（補佐 事務局）

写真…事務局

デザイン…事務局

記事…（インタビュー記事）委員、（計画の説明など）事務局

6.第36号の紙面内容等について 資料3

検討事項：記事のテーマ案、記事を書く役割分担

テーマ案『(仮)市民の森の魅力を知ろう』

- ・みどりアップ計画の3つの柱の中で、柱1の「市民とともに次世代につなぐ森を育む」は総事業費、みどり税充当額が最も高い。よって初回は、この根幹ともいえる柱1に関することを取り上げる。
- ・柱1の取組の中で、市民が実際に楽しむことのできる市民の森を取材候補地とする。
- ・実際に活動している人にみどりアップ計画の効果や市民の森の魅力についてインタビューする。

取組名：森の多様な機能に着目した森づくりの推進、指定した樹林地における維持管理の支援

取材先：鴨居原市民の森(緑区)

1ページ 表紙(写真)

2ページ インタビュー記事

質問例：活動のきっかけ、活動内容、課題、みどりアップへの期待

3ページ 市民の森の魅力

愛護会の人と歩きながら、市民の森の魅力を教えてください

4ページ 広報・見える化部会メンバー紹介、その他市民の森の紹介

※8月に取材した内容で原稿を作成し、次回部会では出稿原稿やデザインの検討を行います。

7.第37号の紙面内容等について(詳細については、次回の部会でも検討)

検討事項：記事のテーマ案

テーマ案『(仮)農の魅力を知ろう』

- ・事前アンケートで意見が多かった柱2に関することを取り上げる。
- ・実際に市民が農に触れ合うきっかけの場となっているイベントに参加して、当日感じたこと・学んだことをレポートする。

取組名：市民が農を楽しみ支援する取組の推進

取材先：案①農ある横浜めぐりツアー(10月5日開催)

案②家族で学ぶ農体験講座(10月19日、11月30日開催)

案③市民農業大学講座(開催日未定)

〈案①場合のイメージ〉

1ページ 表紙(写真)

2ページ 当日レポート記事

内容例：ツアー概要、参加者の様子、農家の様子、みどりアップへの今後の期待

3ページ 農の魅力

ツアーの中で学びのポイントを紹介する(例：収穫のコツ)

4ページ 未定(コラムなど)